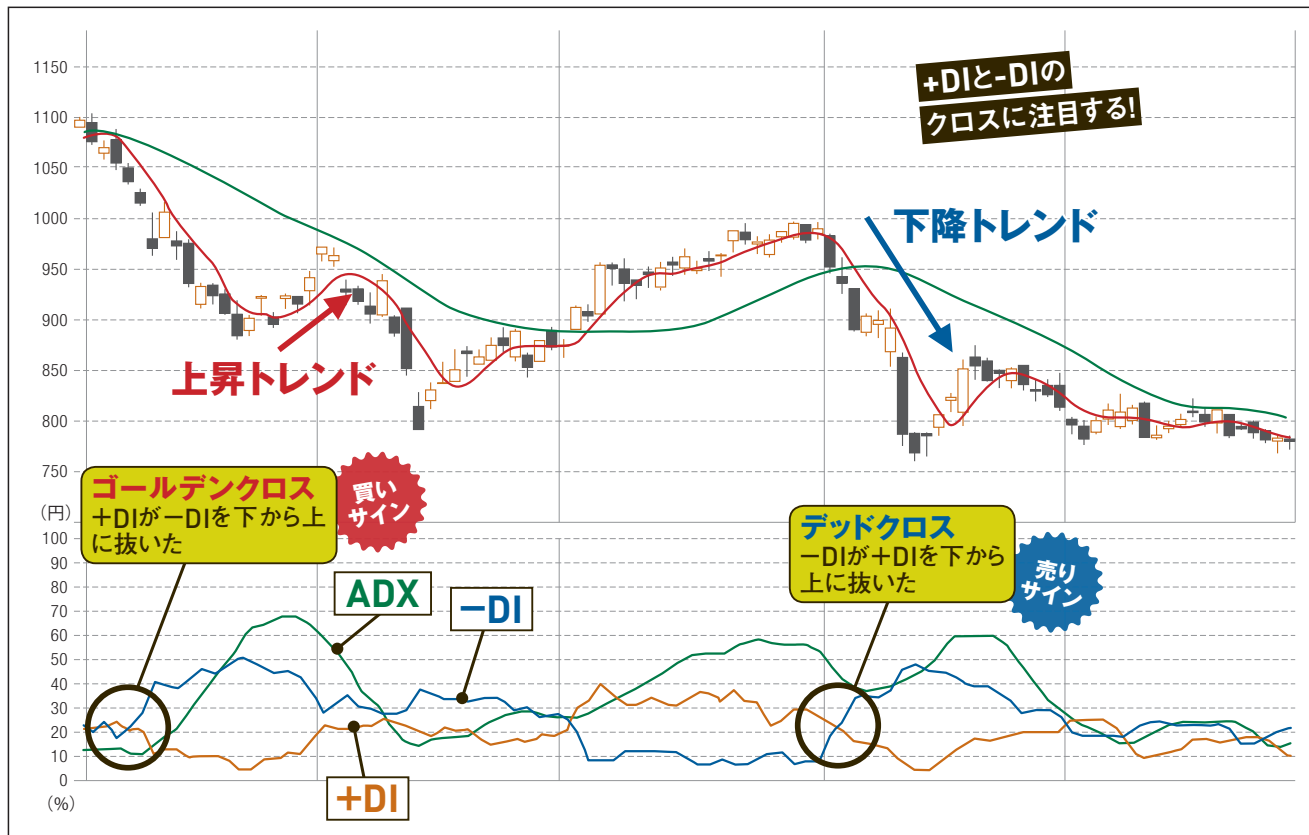


ADXの売りサインと買いサイン

ADXの使い方

ゴールデンクロスとデッドクロスが ほかのテクニカル指標と同じく、ADXの売買サインも、ライン同士のクロスを見る。+DIが-DIを下から上に抜くゴールデンクロスが形成されたら「買いサイン」、-DIが+DIを下から上に抜いたら「売りサイン」として機能する。



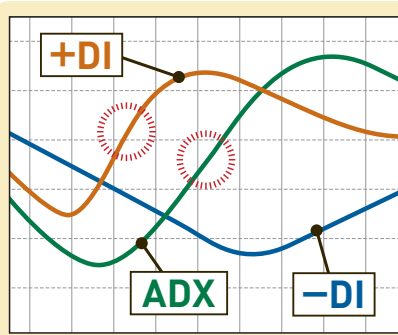
用語 for ビギナーズ

ADX R

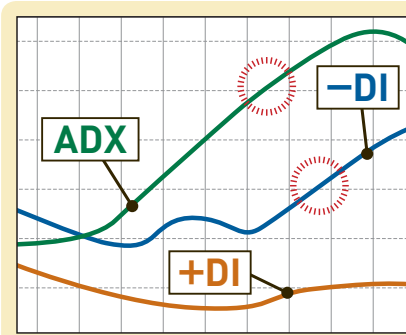
チャートによっては、ADX Rというラインが表示される場合もある。ADX RはADXの遅行線で、ADXがADX Rを上抜いたら上昇トレンドが始まり、下抜いたら下降トレンドが終わったと判断する。

ADXでトレンドの強さを判断する

トレンドを読む



強い 上昇トレンド
 ↑ ADXと+DIの2本のラインがともに上昇しているのので、「強い上昇トレンド」と判断することができる。



強い 下降トレンド
 ↓ ADXと-DIの2本のラインがともに上昇しているのので、「強い下降トレンド」と判断することができる。下降トレンドでも、2本のラインともに上昇していることに注意が必要だ。

LEVEL 4-8

ADX編のまとめ

- ☑️ トレンドの方向性と勢いを判断する指標
- ☑️ 下降トレンドでもADXは上昇する
- ☑️ +DIが-DIを上抜いたら「買いサイン」
- ☑️ -DIが+DIを上抜いたら「売りサイン」

り、下降トレンド中でも上昇する点にも注意が必要だ。つまり、ADXが下落しているときは、トレンドの状態が弱いことを意味する。

プラスとマイナスのDI
2本のラインに注目

ADXを使った売買サインで代表的なのは、プラスDIがマイナスDIを下から上に抜いたときの「買いサイン」だ。このとき、プラスDIがマイナスDIよりも上に位置している間は、上昇トレンドが継続するととらえる。

一方、マイナスDIがプラスDIを下から上に抜いたときに「売りサイン」で、このときマイナスDIがプラスDIよりも上にあるときは下降トレンドが継続する。

ADXが急上昇や急下降したときは、大きなトレンドが来る予兆ととらえることができる。ADXが下降に転じて、プラスDIもしくはマイナスDIとクロスしたら、これまでのトレンドが終息したと判断する。